

「こども・親子科学教室」

～兄弟・家族も一緒に学ぼう、夏休みの自由研究・工作に！～

①「^{つく}って^{まな}ぶ、^{すい}すい^{すい}水力推進船！」～^{ふね}船が進むしくみがよくわかる～

すいすい
水力推進船



四方を海に囲まれた日本では、生活に欠かせない食糧や物資、エネルギーなど、ほぼすべてのものが海外から船で運ばれています。わが国の周辺海域では、タンカーやコンテナ船、自動車専用船、LNG（液化天然ガス）船、ばら積み貨物船、クルーズ客船、カーフェリー、高速旅客船などさまざまな種類の船舶が運航しています。本講座では、船の種類や船が進むしくみを、クイズや「すいすい水力推進船」の工作をしながら楽しく学びます。

大阪公立大学教員 有馬 正和



熱電池



②「^{ねつ}熱電池で遊んでみよう」～^{ねつ}熱で^{はつ}発電してみよう～

発電所では大量の熱で蒸気を作り、タービンを回して電気を作ります。ではもっと小さな熱で電気を作れないでしょうか。「熱電素子」を使えば、低い温度でも電気に変えることができます。これが熱電池です。熱電池で発電して、楽しく温度や熱、電気について学びましょう。極低温の実験もします。

大阪公立大学元教員 野口 悟



ドローン



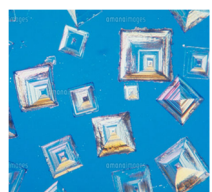
③「^とドローンが飛ぶ仕組み」～^とドローンを飛ばしてみよう～

ドローンは今、撮影や物流、農業など、さまざまな分野で活躍の場を広げています。この講座では、ドローンがどのように空を飛び、自在に動くのか、その仕組みを楽しく学びます。機体にはたらく力や動きの原理を理解したあとは、実際にドローンを操作して、空中を自由に飛ばす体験もしていただきます。

株式会社クボタ 荒賀 大翔



食塩



④「^{けん}顕微鏡で見てみよう！」～^め目で^み見えない^{ちい}小さなせかい～

身の回りのモノ、塩や砂糖などの粉末、ナイロンや化繊などの織物、皮製品、カラー印刷や携帯ディスプレイなどを顕微鏡で見て、その形や色を観察します。実験で使った顕微鏡で家のものを観察してみよう。

※本講座は、元大阪府立大学教員の故成澤雅紀先生の講座を津久井が代講します。

大阪公立大学教員 津久井 茂樹



【とき】 令和7(2025)年 ① 8月1日(金) 14:30～16:00、② 8月2日(土) 10:30～12:00、
③ 8月2日(土) 14:30～16:00、④ 8月3日(日) 10:30～12:00

【ところ】 大阪狭山市立公民館 多目的室(8/1、8/3)、大集会室(8/2)

【対象】 小学4年生程度～中学3年生(保護者・兄弟も参加可能です。1家族5名程度まで)

【定員】 各講座15名程度(応募多数の場合は抽選)

※締め切り後も定員に満たない場合は募集しています

[締め切り] 7月25日(金)

【参加費】 500円(保険、材料費) (子ども1名分のみ徴収、保護者・兄弟などは無料)

【申し込み・問合せ】 「狭山池まつり実行委員会 こども教育部会」野口 tsn1125.21c@gmail.com 090-8212-0697

※ 希望講座番号①～④(複数の場合は希望順) 保護者・兄弟参加の人数

https://docs.google.com/forms/d/1hhay2E_d2QsTZYACI3iafYZnw9k_5Uy9euUrg5wDZg/edit

【後援】 大阪狭山市、大阪狭山市教育委員会、大阪府、狭山池土地改良区、苺の会、北小おやじクラブ

